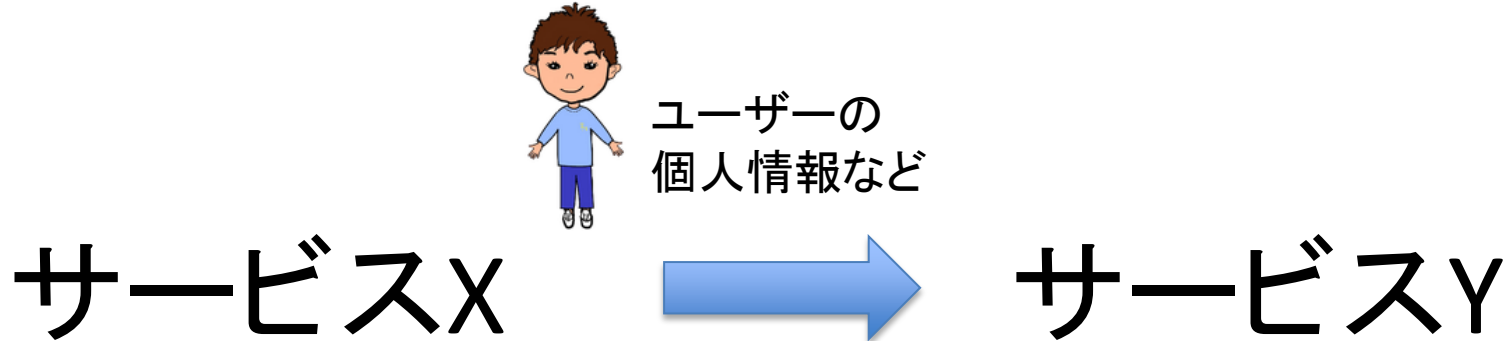


OAuth認証とは？

※ちなみに、オース認証と呼びます。

そもそもOAuthとは？

簡単にいえば、あるサービスYのユーザーの、外部サービスXで受け渡した情報や手に入れた情報を、あるサービスYに、情報を受け渡すための仕様である。



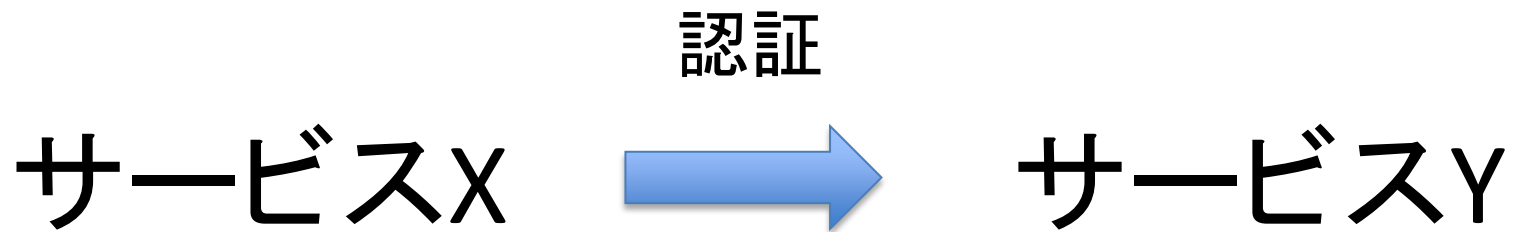
OAuthには現在、
OAuth1.0とOAuth2.0の仕様がある。

しかし、あまり大差がないので、
今回は、よく使われていて、最新の
仕様である、OAuth2.0を中心に説明。

では、OAuth認証とは？

情報を受け渡すときに、
ユーザーは、必ず認証を行う。

これは、サービスYに個人情報を与えることを
許可するために行われる。



この認証を、OAuth認証という。

Facebookの場合のOAuth認証画面



COUPON STOCKER (BETA)

アプリへ移動

アプリを終了する

3人がこのアプリを使用しています

このアプリについて

佐藤 佳文としてCOUPON STOCKER (BETA)にログイン中です。

このアプリによるFacebookタイムラインへの投稿の公開範囲: [?]

自分のみ ▼

アプリを報告

このアプリが受け取る情報:

- 基本データ [?]



このアプリが私にかわって近況アップデート、写真等を投稿することを許可します。

ここでユーザーに許可をとらせている。

情報を受け渡すサービスXは、
次のようなサービスがある。



情報受け取るサービスYは、
数えきれないほどあり、次のようなものがある。

WANTEDLY



ATND **BETA**
PRODUCED BY RECRUIT

USTREAM

ChatWork™



NAVER

サービスYのように、 OAuth認証を利用するメリット

会員サイトなどの、個人情報扱うサービスの場合、会員情報を登録しないといけない。

しかし、Facebookなどの既存のサービスを利用して、個人情報を得る事ができれば、ユーザーが、フォームで個人情報を入力する手間を省くことができる。

また、ユーザーがログイン時も、メールアドレスやパスワードを入力する手間を省く事ができる。



ユーザーの手間を省く。

会員登録の場合。

Oauth認証を使わずに、ユーザーに個人情報を入力してもらう場合。

会員登録ボタン

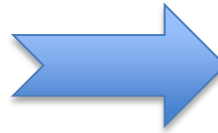
≫ イープラスは会員特典もいろいろ まずは登録を！

会員登録していただくと、チケットの申込みはもちろん、あなたのエンタメ生活を充実させるサービスをご利用いただけます。

- 「得チケ」で会員限定の特別価格のチケットや、プレゼント付きチケットの情報が買える！
>>[得チケ](#)
- 「お気に入り」登録すれば、好きなアーティスト、劇団、チームのチケットやCD発売をメールでお知らせ！
>>[お気に入り登録](#)
- さまざまなジャンルの公演情報を満載したメールマガジンをお届け！
>>[メールマガジン](#)

※公演の告知から受付開始まで時間が非常に短い場合、メールでお知らせできないことがあります。
※一部アーティストにつきましては、メールでお知らせできない場合があります。

 **会員登録はこちらから！**



会員情報の入力

この画面は、個人情報の入力にともない、お客様のプライバシーやセキュリティ保護のため、SSLによる通信を行っております。
イープラスのプライバシーポリシーは[こちら](#)

名前 ※	(姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> (全角)
名前(カナ) ※	(姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> (全角カタカナ)
電話番号	<input type="text"/> (半角数字 例：0357499911)
携帯電話番号	<input type="text"/> (半角数字 例：09000000000)
※1：(自宅) 電話番号と携帯電話番号のいずれか必須です	
PCメールアドレス ※	<input type="text"/> (半角英数字) <input checked="" type="checkbox"/> 連絡用アドレスに設定
携帯メールアドレス	<input type="text"/> (半角英数字) <input type="checkbox"/> 連絡用アドレスに設定
性別 ※	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年 ※	西暦 <input type="text"/> 年 (半角数字)
ログインIDの設定	チケットの申込みなどログインが必要な際に、お客様番号の代わりに下記の項目を入力して本人確認が行えます <input type="checkbox"/> 携帯電話番号 <input type="checkbox"/> PCメールアドレス <input type="checkbox"/> 携帯メールアドレス
パスワード ※	<input type="text"/> (半角英数字4～11桁)
確認用パスワード ※ 確認のため、再度入力してください。	<input type="text"/> (半角英数字4～11桁)

Oauth認証を使い、ユーザーに個人情報をFacebookなどの外部サービスからとってくる場合。

WANTEDLY

会員登録 / ログイン



今のシゴト、辞めたいわけじゃないけど、外の世界も見してみたい

Wantedlyは、人のつながりで、まだ知られていない「才能溢れる小さな会社やシゴト」を発見できるサイトです。

Facebookアカウントで登録・ログイン

尚、Wantedlyが許可無くウォール等へ投稿することはありません。



会員登録がワンクリックでできる。

ログインの場合。

Outh認証なし

ユーザーID・パスワードを入力してください。

ユーザーID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

☐ ユーザIDを保存



[Worldwide Kids English プレビューサイトのユーザーIDとパスワードについて](#)

[Worldwide Kids English Parents' Website\(会員の方専用\)のユーザーIDとパスワードについて](#)

Outh認証あり



ユーザーからしたら、右のほうが楽。

具体的なOAuth認証の流れ。

Facebookを利用した場合の実装で、
PHPで説明。



①Facebook developerでアプリ登録をする。

The screenshot shows the Facebook Developers website. At the top, there's a navigation bar with 'facebook DEVELOPERS' and a search bar. Below the navigation bar, the main content area features a large banner for 'Facebook SDK 3.0 for iOS' with the text 'Native UI views. Better API support. iOS 4+ ready.' and buttons for 'Learn More' and 'See What's New'. Below the banner, there are three circular icons representing different development areas: 'ウェブサイト向けに開発' (Development for websites), '携帯電話向けに開発' (Development for mobile phones), and 'Facebook上のアプリを開発' (Development of apps on Facebook). Each icon has a corresponding title and a brief description. At the bottom, there are three columns of content: '最新の情報' (Latest information) with a list of updates, 'Build with the Open Graph' with a 'Hack the Graph' section, and '導入事例' (Case studies) with logos of companies like Spotify, Pinterest, and Airbnb.

facebook DEVELOPERS Facebook開発者を検索

ドキュメント ツール サポート ニュース アプリ

Facebook SDK 3.0 for iOS
Native UI views. Better API support. iOS 4+ ready.
[Learn More](#) or [See What's New](#)

ウェブサイト向けに開発
Facebookログインおよびソーシャルプラグインを通じてサイトの成長と利用を促しましょう。

携帯電話向けに開発
ユーザーがモバイルアプリやゲームを見つけ、それを通じて友達とつながるようにしましょう。

Facebook上のアプリを開発
Facebook内で動作するアプリを開発しての利用体験の一部を形成しましょう。

最新の情報

- プラットフォームの状態: Facebook Platform is Healthy
- Bringing Real-time Updates to the App Dashboard
9月22日 (Julek Kopczewskiさん作成)
- A new way for people to manage app activity
9月21日 (Andrew Chenさん作成)
- [その他の情報](#)

Build with the Open Graph

Hack the Graph

Integrate deeply into the Facebook experience. Grow lasting connections with your users. [Learn more](#)

導入事例

Spotify Pinterest Airbnb Foodspotting

Facebookを使ってパーソナルでソーシャルを提供している会社の例をご覧ください

ここで手にはいる、①アプリIDと、②アプリSECRETの2つを実装の時に使う。

②サービスにFacebookログインボタンをつける。

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4     <meta charset="UTF-8">
5     <title>ログイン</title>
6 </head>
7 <body>
8 <!-- クリックしたら、認証などを行う、redirect.phpに送る。 -->
9 <p><a href="redirect.php">Facebookでログイン</a></p>
10
11
12 </body>
13 </html>
```

クリックしたら、redirect.phpを実行する。

③Facebookにユーザーをリダイレクトさせる。



リダイレクト

サービスY



Facebookにリダイレクトするための具体的な実装

```
//パラメーターを格納するハッシュを作成
$params = array(
    //アプリのIDをいれる
    'client_id' => 'ここにAppId',
    //Facebookから帰ってきたときのURL
    'callback_uri' => 'callbackするurl',
);
//FacebookへのリダイレクトURLにパラメーターをつける。
$url = 'https://www.facebook.com/dialog/oauth?'.http_build_query($params);
//$urlへ飛ばす。
header('Location: '.$url);
```

リダイレクトurlには、2つのパラメーターをつける。

- ・アプリID
- ・Facebookに戻すときのcallbackURL。

③Facebookにリダイレクトされたユーザーが認証をして、 情報を受け渡すかを決める。

どうしょ。。



**CineMatch**

[アプリへ移動](#) [キャンセル](#)

 友達2人、他300人がこのアプリを使用しています

このアプリについて

佐藤 佳文としてCineMatchにログイン中です。

このアプリによるFacebookタイムラインへの投稿の公開範囲: [?]

 自分のみ ▼

続行した場合、[cinematch.jp](#)に移動します・[アプリを報告](#)

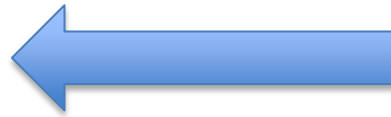
このアプリが受け取る情報:

- 基本データ [?]
- あなたのメールアドレス (yoshi.character@gmail.com)
- あなたの生年月日
- あなたの近況アップデート

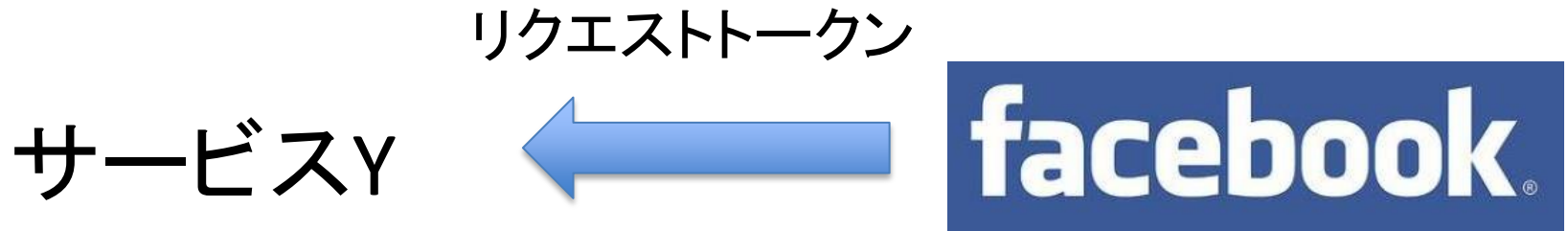
④ユーザーが認証して、ユーザーは、Facebookから、サービスに戻ってくる。



サービスY



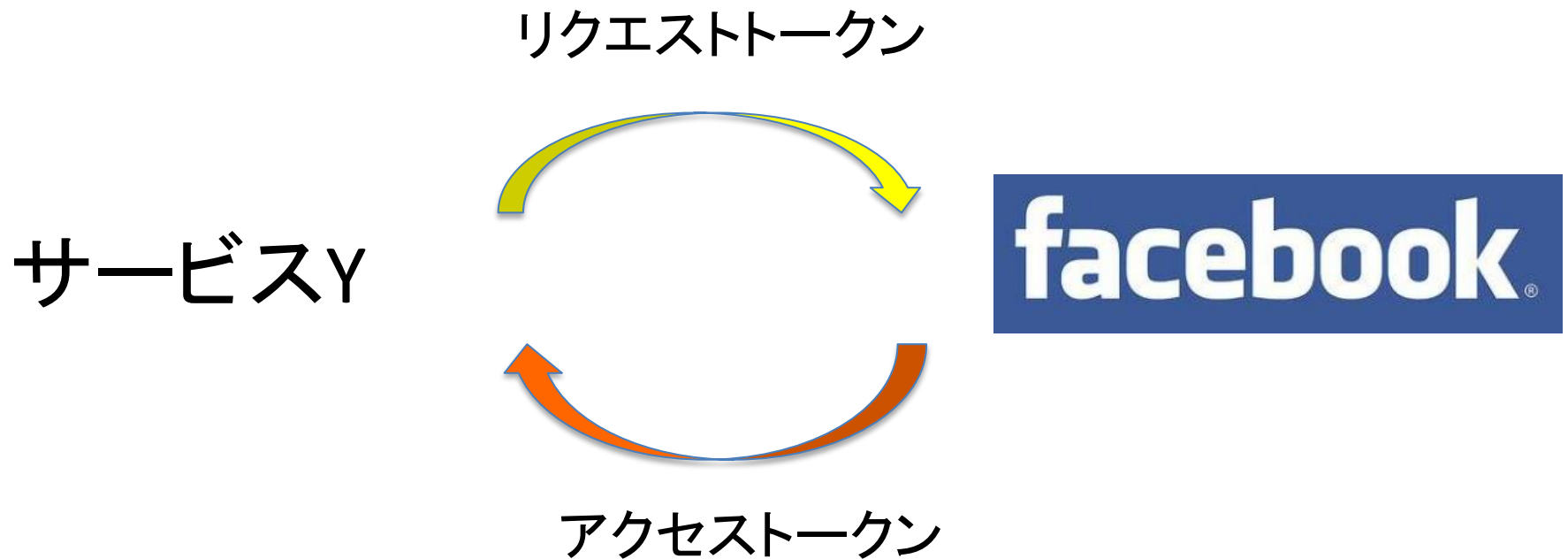
⑤ユーザーがサービスに戻ってくると同時に、FacebookがcallbackURLに、リクエストトークンをパラメーターとしてつけてくる。



リクエストトークンとは、
個人情報を取得するために必要なアクセストークン
を得るためのものである。

PHPだと、`$_GET['code']` で取得可能。

⑥サービス側が、Facebookとやりとりして、リクエストトークンを使って、アクセストークンを得る。



具体的には、FacebookのリダイレクトURLに、次のパラメーターをつけて、FacebookにGETかPOSTで送る。

- ①アプリID
- ②アプリSECRET
- ③リクエストトークン
- ④callbackURL

//パラメーターを格納するハッシュをつくる。

```
$params = array(  
    'app_id' => 'アプリ ID',  
    'app_secret' => 'アプリ SECRET',  
    'code' => $_GET['code'],  
    'callback_uri' => 'callbackの url'  
);
```

//FacebookへのリダイレクトURLにパラメーターをつける

```
$url = 'https://graph.facebook.com/oauth/access_token?'.http_build_query($params);
```

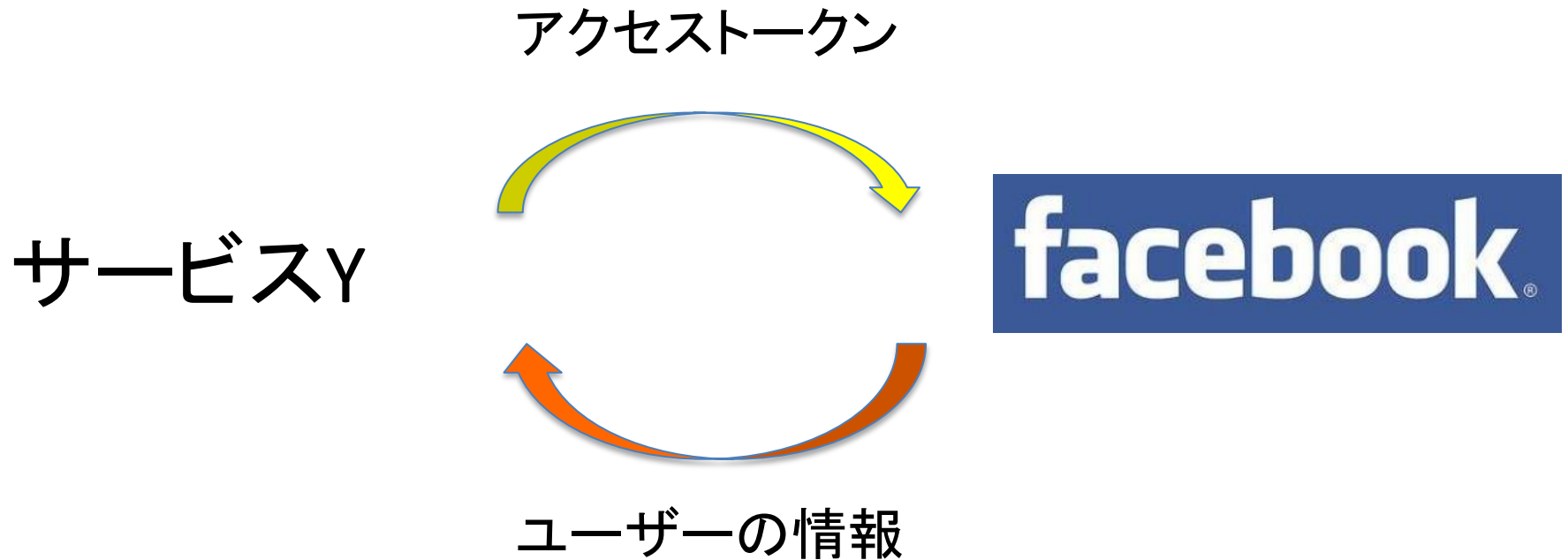
//Facebookに送る。

```
$body = file_get_contents($url);  
parse_str($body);
```



変数\$access_tokenに、アクセストークンが格納される。

⑦アクセストークンを利用して、ユーザーの情報を得る。



ユーザーの個人情報を得る場合、<https://graph.facebook.com/me> に、
①アクセストークンと、②得たい情報の2つをつけ、それをJSONで得る。

```
//ユーザー情報を取得する。$me変数にユーザー情報をいれる。  
$url = 'https://graph.facebook.com/me?access_token='.$access_token.'&fields=name,picture';  
$me = json_decode(file_get_contents($url));
```

上の場合、ユーザーのname名前と、picture写真の2つの情報が
手に入り、変数\$meに情報が手に入る。

以上が、OAuth認証の流れ。